

鍋田支店だより



鍋田支店長 寺村和政
(新年度のごあいさつ)

新緑の候、組合員および地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、JA事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「令和」と云う元号もすっかり生活に馴染んできており、平成の時代が懐かしくも感じます。昨年度は、鍋田支店に赴任した初年度で、色々な不安もありましたが、無事に1年を乗り切ることができました。これも、ひとえに当支店をご利用いただいたいるお客様のお陰であること、改めて感謝の念で心が一杯になっております。

私自身も、鍋田支店に赴任して2年目の春を迎えることとなり、昨年以上に皆様方のお力となれるように、また「寺村」と云う固有名詞が鍋田地区に馴染んでいただけると、今まで培った経験を活かすと共に、今後も成長できるように日々邁進してまいりますので、何卒よろしく願います。

最後になりますが、今年の鍋田支店は、4名の新しい顔ぶれに変わりましたので、いち早く顔を覚えていただき事をお願いし、新年度の挨拶とさせていただきます。



新たに鍋田支店へ赴任となった職員

櫻井起代
(弥富支店より)

安藤友一
(佐屋支店より)

花木悠司
(津島支店より)

山田直樹
(市江支店より)



編集後記

中学卒業、高校卒業、大学卒業……。社会人となれば、〇〇部署を卒業。人は、人生の中で何度の「卒業」を経験するのでしょうか？また、人生の節目を迎えた際には、多くの出会いと別れを経験してきたと思います。

日々の生活の中ではあまり意識することは無いと思いますが、生涯の中でたった一度しか顔を会わせる機会が無い人も多くいるはずです。そのため、常に「一期一会」の心を忘れずに、「今」という時間を大切にしたいものですね……